

今日は午後から保護者会です。

2学期のようすを踏まえつつ、今後のより良き生活について、話し合いたいものです。

さて先日、北日本新聞を読んでいると、「メッセージが届かない」というフレーズを目にしました。政治アナリストの方のコラム「時論」です。

この中に、危機的状況下におけるリーダーの役割の一つとして、一人一人の心に寄り添ったメッセージを発信することとお話されています。「なるほど」と思いました。

例えば、ニュージーランド首相が SNS を通じて国民に語り掛けた言葉が載せられています。

「あなたは1人ではありません。私たちはあなたの声を聴きます。私たちが指示することは常に完璧ではないでしょう。でも、私たちがしていることは、基本的に正しいものです」

「あなたは働けなくなるかもしれませんが。でも、仕事がなくなったという意味ではありません。あなたの仕事は命を救うことです。人にやさしく家にいましょう。感染の連鎖を断ち切りましょう」

胸を打ちます。

私は、明後日の終業式で、式辞を話す場面を頂いています。

心に届くメッセージとなるように努力したいと思います。